

Music Tapestry とは

Music Tapestryは**演奏を絵にする技術**です。曲調や強弱などの要素に合わせてリアルタイムに絵を生成し、最終的に1曲の演奏につき1枚の静止画を完成させます。



音楽理論に基づく演奏解析手法により、繊細なピアノ演奏の表情を調性や拍/リズム、コードやコード進行を解析し、即時にそれらをモチーフに合う花や葉などの形や色で表現します。楽しい曲は明るく、シックな曲はシックな雰囲気を持ったアートを生成します。

色

花の種類

葉の種類

大きさ

軌道

線画

背景色



音の高さ

音階

コードタイプ

音量/アクセント/テンポ/他

コード進行

採点結果に応じて

調性/コードのタイプ/他

※ビジュアルエレメントの例

同じ曲でも弾き方が違うと結果が変わるため、「次はこんな風に弾いてみよう」「こうしたらどんな絵になるのか?」と弾くモチベーションに繋がることがMusic Tapestryの最大の魅力です。プロジェクターやタブレットに投影することで、弾いている人も、見ている人もインタラクティブな映像体験を楽しめます。

生成されるアートの例

シーンに合わせて選べるよう、ブーケや桜、ローズ、幾何学模様など、さまざまなバリエーションを用意しています。今後も新しいデザインを採り入れて、Music Tapestryならではの表現を追求していきます。



開発者の想い

開発者には予てから、「音楽は時間芸術。その場で消えていく音楽を可視化したい」という想いがあり、実際にそのアイデアを形にしていく中で、演奏してアートを作るというエモーショナルな体験ができることに価値があると確信しました。用意された映像ではなく、自らの演奏で絵ができあがっていく過程は、電子楽器ならではの新しい体験となります。弾いて絵を描く文化の創造を目指しています。

体験されたお客様の感想

- ・楽しかった。自分の弾いた音色が耳でも目でも楽しめる貴重な体験をありがとうございます！
- ・very creative and fun! It's a good way to express music with sakura! I wish I remembered the songs I used to play!
- ・普通のストリートピアノとはちがって全然きんちょうせずひけたので楽しかった。
- ・弾いたものが桜やブーケになってすごいなと思いました！舞い散る桜や他の花、葉がすごく綺麗でした。弾くのがすごく楽しくて何回も弾いちゃいました。またやりタイ！
- ・楽しかったです。どんどん柄が変わるのがステキ
- ・みんなじょうずにひいていた。たのしかったです。またやりたいです。
- ・すごくおもしろかったです。中々ストリートピアノでえんそうすることはなかったので、楽しかったです。きれいな絵をかけました。

今後の展開

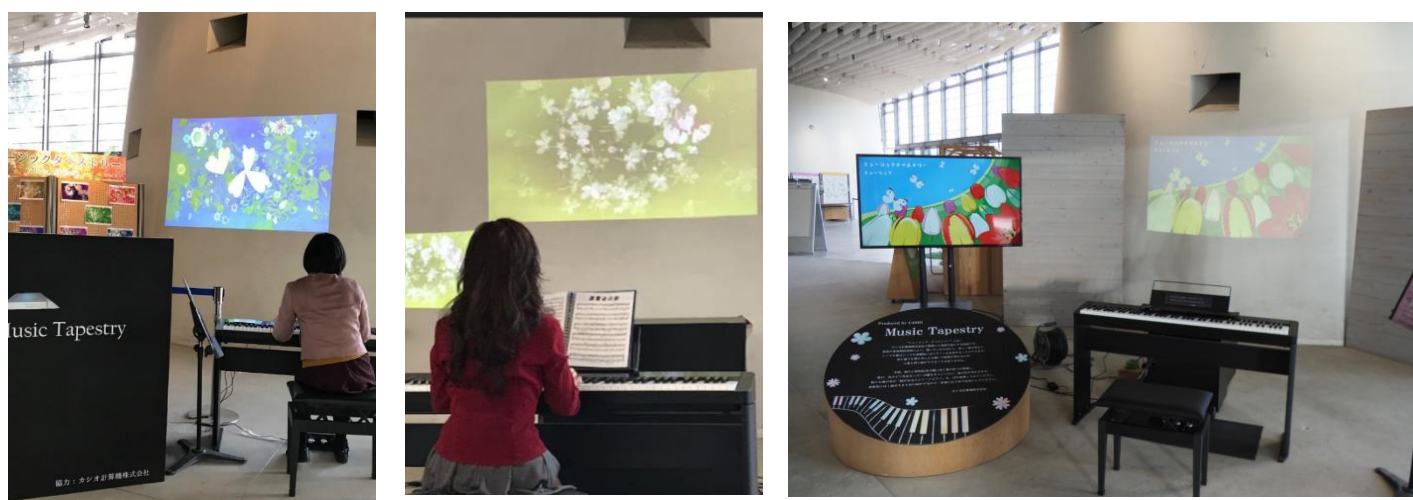
開発段階のため、ビジネスモデルはこれから決定します。現在は実証実験も兼ねて、日本国内のイベントや特設スペースで「絵が出るストリートピアノ」の体験展示を行っています。今後も、色々な方に体験していただける機会を設ける予定です。アプリ化および海外への展開も検討しています。

展示例

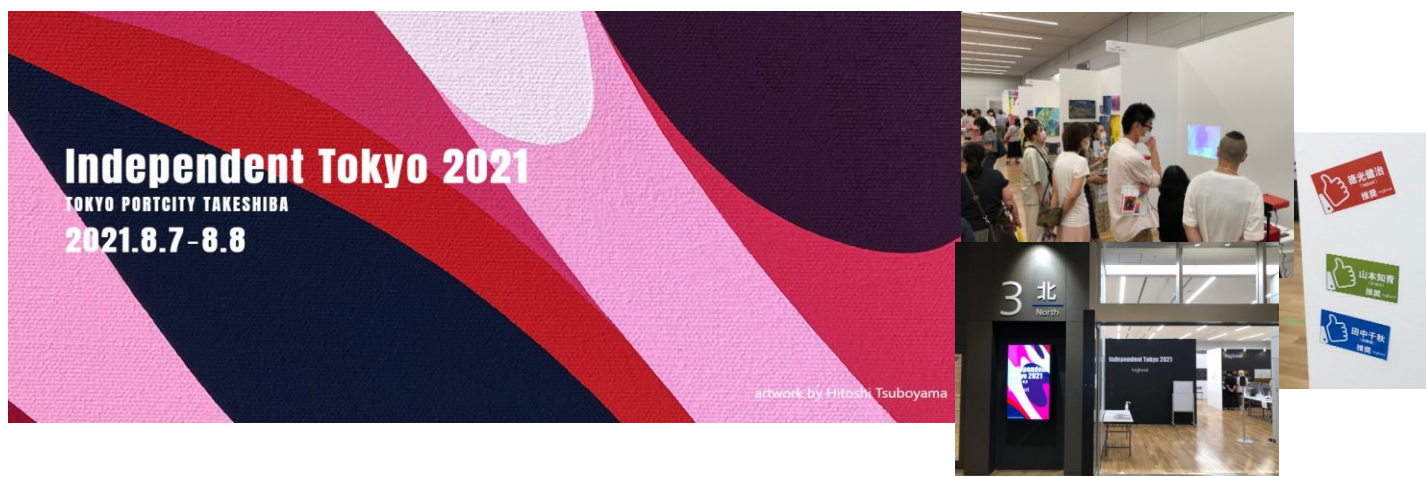
2020 昭和記念公園 日本庭園イベント 絵が出るストリートピアノ



2020, 2021, 2022 昭和記念公園 絵が出るストリートピアノ



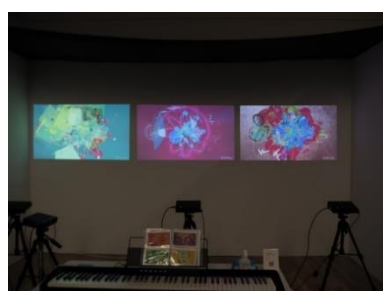
2021 タグボート社 アートイベント



2022のイベント

タグボート社アートフェア

ポートシティ竹芝



NAMMショウ展示

アナハイムコンベンションセンター



Music Tapestry展

渋谷ヒカリエ

8/02/CUBE

Hikarie



CASIO Presents
Music Tapestry
Exhibition
09.14 Wed - 19 Mon

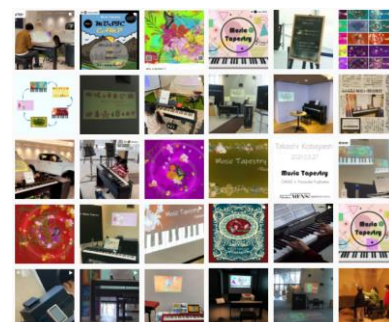
ピアノで演奏した曲を
一枚の絵として表現します
会場: Shibuya Hikarie 8 CUBE
Artist: 藤川 佑介、徳永 博子
主催: カシオ計算機 協力: 渋谷ヒカリエ

Music Tapestry公式Instagram

公式Instagramでは、Music Tapestryの最新情報を公開中です。



公式Instagram



お問い合わせ先

HomePage の問い合わせフォームをご利用ください。

カシオ計算機(株) 開発本部 SW技術開発部



公式HomePage